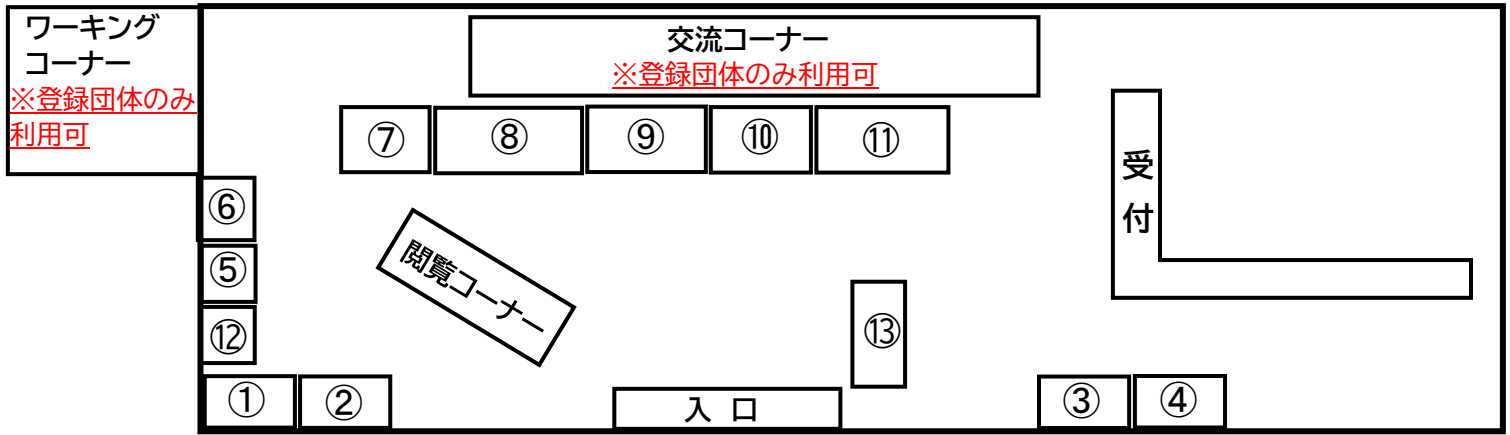


# 支援センター紹介

## 支援センター内レイアウトを変更しました！

来館者の方に、各種情報をよりわかりやすくご覧いただけるよう、周南市市民活動支援センター内の掲示物レイアウトを変更しました！今まで当センターに来館したことがある方も、まだ来館したことがない方もぜひお越しください。



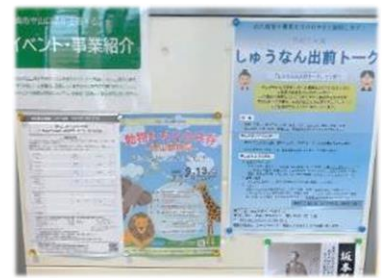
① 登録団体のイベント・事業



② 登録団体の会員・参加者募集



③ 周南市や山口県主催のイベント・事業



④ 県民・市民活動情報



⑤ 助成金情報(市民活動団体向け)



⑥ 登録団体の活動報告・広報誌



⑦ 支援センターからのお知らせ



⑧ 周南市31地区コミュニティ推進組織広報誌



⑨ 周南市内からのお知らせ

⑩ 山口県内の市民活動支援機関情報誌

⑪ その他のお知らせ



⑫ NPO 法人閲覧資料 (周南市にのみ事務所がある法人)

⑬ チラシスタンド

チラシスタンドや支援センター内に設置しているチラシはご自由にお持ち帰りいただけます。掲示してあるもので、設置がないものについては職員にお声がけいただければ無料でコピーしてお渡しいたします。(※コピー対応可能日時 ➡ 平日・土 9:30~18:15)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため来館者のマスク着用、手指消毒の実施、登録団体がセンター内の機能を利用される際、事前予約のお願いや制限を設けています。ご理解・ご協力をお願いいたします。



対策などについて気になる点を、周南市防災危機管理課 和泉 正明さんにお尋ねしました！

## Q1. 災害・台風発生に備えて普段から準備できることはありますか？

A1. まず、ハザードマップを活用し、事前に自宅周辺の危険箇所や避難場所などを確認しましょう。日頃から、災害に備えて気象情報等を入手しておくことも、大切な備えの一つです。また、普段から非常持出品として、非常食や飲料水、薬、日用品など、避難に必要な物を準備しましょう。具体的にどのようなものを準備すればよいかなどは、周南市防災ガイドブック「しゅうなん防災」に掲載していますので、参考にしてください。(防災危機管理課窓口で配布、市ホームページにも掲載)



【周南市 HP 防災ガイドブック】

## Q2. 発生時の情報を収集できるツールはどのようなものがありますか？また、外国人の方に対応するツールはありますか？

A2. 市では、登録制のしゅうなんメールサービスや市ホームページ、防災行政無線、防災ラジオ(有償で配布)など、複数の方法で市からの防災情報を配信しています。しゅうなんメールサービスは登録料無料で、防災情報をはじめ様々な市からのお知らせが入手できます。是非ご登録ください。周南市ホームページでは、災害の情報や河川の監視カメラの状況などが閲覧できます。また、気象庁や県のホームページなど、他の様々な防災情報を入手できるよう、リンクを貼っていますので参考にしてください。



【しゅうなんメールサービス】

### 【その他の情報】

- ・気象庁ホームページ：気象注警報や雨雲の状況など、様々な気象情報を確認できます。
- ・山口県土木防災情報システム：県内の河川の水位や雨量情報などが確認できます。

なお、自宅でインターネット環境が無い方は、テレビでリモコンのdボタンを押すと、気象情報や様々な災害情報を見ることができます。



また、外国人の方に対応するツールとしては、主に次のようなものがあります。

- ・山口県国際課のホームページ：外国人住民の方向けの防災ハンドブック等が掲載されています。
- ・周南市ホームページ：外部サイトの無料翻訳サービスを利用し、英語・中国語・韓国語に翻訳して閲覧することができます。
- ・気象庁ホームページ：多言語に対応しています。

事前にどのような情報を収集できるかを確認し、日頃から情報の収集に努めましょう。



【周南市 HP 防災情報】

## Q3. コロナ禍で避難する際に気をつけること、心がけることを教えてください。

A3. 市では新型コロナウイルス感染症対策をふまえ、マスクなど避難所用の備蓄を進めておりますが、数には限りがあるため、通常の非常持出品に加えて、マスクや除菌シート・消毒液などの除菌グッズ、体温計など、感染症対策に必要な物品も準備しましょう。避難所では「3密」を避けることを心がけ、大人数で集まる・間近で会話をするなどは控えてください。市でも、避難者の体調確認の徹底や避難所でスペースを広めにとる、こまめに換気を実施するなどの対策を実施していますので、ご協力をお願いします。避難所の密集を避けるため、安全な場所にある親戚や友人宅などに避難することも事前に検討し、避難先の選択肢を増やすことも対策の一つです。



【周南市 HP 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難について】

## Q4. コロナ禍で支援をしたい場合に現地に直接行かなくてもできる方法とその方法はどのように入手すればよいか教えてください。

A4. 被災地の現地に行かなくても、災害義援金の募金などで支援することができます。情報については、被災地の自治体や各地域の社会福祉協議会・ボランティアセンターのホームページなどで確認できます。まず被災地でどのような支援が必要とされているかを確認し、被災地のニーズにあった、自分でできる支援方法を探して支援をしましょう。

## Q5. コロナ禍で支援をする際に気をつけること、心がけることがあれば教えてください。

A5. 情報については、被災地自治体等の行政機関や、各地域のボランティアセンターのホームページで確認する等、確かな情報を入手し、被災者がどのようなことに困り、支援を必要としているかをふまえ、被災地のニーズにあった支援を行うことが必要です。現在はSNSなどで様々な情報を容易に入手することができますが、中には誤った情報やデマ、詐欺などもあるため、噂などを安易に信用するのではなく、必ず情報の出所を確認することを心がけてください。

【編集・発行】

【発行日：2020年8月26日】

周南市市民活動支援センター

〒745-0034 周南市御幸通2丁目28番2 徳山駅前賑わい交流施設3F

TEL:(0834)32-2200 / FAX:(0834)32-2201 / Eメール:shientcent@city.shunan.lg.jp

HP:インターネットの検索ページから検索!

周南市市民活動支援センター [検索]

開館時間:9:30~22:00 相談対応可能日時:平日・土 9:30~18:15



YUIは、HPにも掲載しています!